

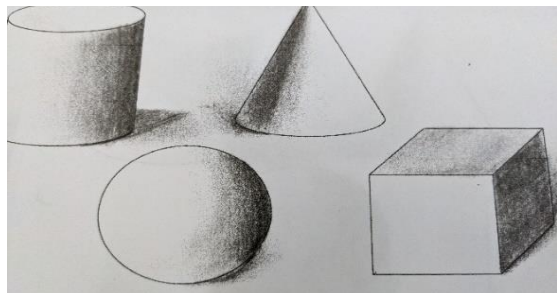


☆子どもたち、学習者さんの作品紹介☆



中学生のNちゃんの作品です。

左の絵は、「将来の私」というテーマで、得意の英語とアートを生かして活躍する将来の自画像を描いています。右の絵は、楽しみにしている修学旅行に夢をふくらませて描いた一枚です。



中学生のYくんの作品です。

学校の美術の授業で、鉛筆を使って描いたのだそうです。絵の上手なYくんは、AIAでも大人顔負けのデッサンやイラストを披露してくれます。



こちらは大人の学習者さんの作品です。AIAで習った枕草子をモチーフに、ご自身の暮らしに根ざしたオリジナルな文章を綴った、味わい深い作品です。

☆オンライン授業の取り組み☆

AIAでは、新型コロナウイルスの感染状況をふまえ、昨年夏より積極的にオンラインでの授業に取り組んできました。具体的には、子どもたちや学習者さんはAIAから、先生方はご自宅や職場・学校等から、アプリを用いてパソコンやスマートフォン同士をつなぎ、テレビ電話のような形でマンツーマン授業を行っています。今回は、実際にAIAでオンライン授業に参加している学習者さんやボランティアの先生方へのアンケートをもとに、皆さんのオンライン授業に対するご意見・感想をご紹介させていただきたいと思います。

オンライン授業のここが良い!

先生方からは、「移動時間がかからないので、そのぶん準備に時間が取れる」「場所を選ばないので、直前まで用事が入っていてもボランティアに参加できる」といった声が寄せられています。さらに、「さまざまな事情でAIAまで来ることが難しい方も、オンラインなら参加できるのでは」「感染者が減っても、天候などの状況によってオンラインと併用したい」「インターネット上のいろいろな教材を共有しやすいので勉強の幅が広がる」といった、今後の可能性に期待するご意見もありました。また、ほとんどの学習者さんが「感染の心配がなく、安心して学習できる」と回答されています。

オンライン授業のここが大変!

多くの方から寄せられたのが、「テキストや教材の共有が難しい」「読み書きや計算を教えるのに、手元が見えないと教えずらい」といったデメリットです。こうした声を受け、AIAでは各部屋にホワイトボードを用意したり、手元を画面上に映すことのできる書画カメラを導入するなどの対応を行っています。

先生方は、こんな工夫をしています

授業を進めていくうえで、言葉だけでは伝わりにくい内容も多いため、文字や数式を大きな紙やホワイトボードに書いて画面に映して見せたり、タブレット等の機器を使って教材を画面上で共有するなど、学習内容に合わせて先生方がさまざまな工夫をしてくださっています。コミュニケーションの面では、表情や反応が見えづらことがあるため、多くの先生が、対面授業のときよりも学習内容を理解できているか念入りに確認するよう心がけていると回答されています。

しばらくはオンライン授業の継続が予想されますが、皆様のご意見・ご要望を取り入れながら、よりよい学習環境を整えていけるようスタッフ一同尽力してまいりますので、今後ともAIAをよろしくお願い申し上げます。